医療法人　貴和会　広報誌

いちょうだより

四月号

第２０２号　発行　：医療法人　貴和会
発行日：R7 年 4 月 25 日
防府市大字高井 961 番地　　℡：0835-22-0759
E-MAIL：tousenan@iris.ocn.ne.jp
URL：http://www.kiwakai.net

医療法人　貴和会　防府病院
基本理念　以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）
基本方針　わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします
・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

令和７年度行動方針決定

今年度の新しい行動方針が決定いたしました。今年の行動方針は、「助け合いの気持ちを持とう」です。昨年は新型コロナやインフルエンザで当院も人員が減ってしまい、病棟運営が厳しい状況がありました。

そんななかで、他病棟からの応援や病院内部での助け合いによって、何とか危機を乗り越えることが出来ました。しかし、派遣された看護師も他病棟での業務なので勝手がわからず連携がうまくできていなかった部分もありました。そういった病院の危機にもっと皆で協力して対応できるようにという気持ちを込めて看護係長が提案し、採択されました。

この方針によって、当院がより良い医療サービスの提供ができるように、有事には職員一丸となって臨みたいと思います。

きわ工房お花見

４月４日に、当院のグラウンドにて、お花見を開催しました。３月末より日ごとに暖かい日が増え、当院の桜も徐々に蕾が膨らみ、１週間前には数輪の桜の花が開花していました。当日は、桜も満開に近く、気温も上がり、絶好のお花見日和となりました。

精神療養病棟、精神一般病棟の患者さん総勢 39 名の方が参加され、みんなで楽しくトランプや花札等のカードゲームをしたり、ゲートボールやキャッチボールで体を動かしたり、茣蓙の上でお喋りやお昼寝をしたりと、思い思いに春の陽気を味わいました。お花見の最後は、参加者全員で桜とともに集合写真を撮りましたが、心地よい自然の中では、皆さん自然に表情が柔らかくなるようで、とても良い笑顔の写真が撮れました。

満開の桜とともに、素敵な思い出がまた一つ増え、新たな年度の良いスタートが切れました。

春のショッピングツアー♪

３月 14 日に、精神療養病棟の入院患者さん４名と職員３名で市内のショッピングセンターにお買物に行きました。

当日は３月中旬とは思えないくらいのポカポカ陽気で、病院からバス停まで歩くうちにじんわりと汗をかくほどでした。バスの中では「この前まで寒かったのにもうすっかり春だね～」なんて会話に花が咲きました。

お店についてからは、各自お目当ての品物を探して店内を歩き回りました。職員と相談しながら春服を選んだり、自分で店員さんに声をかけて欲しい品物を探す様子が見られました。お買い物が早く終わった方は、残り時間で店内でたこ焼きやパンを食べたりしていて、久しぶりの市内外出を満喫されていました。参加者からは、「数年ぶりにゆめタウンに買物に行って、欲しかった雑誌が買えて嬉しかった。」「100 円均一や食品のレジが機械化されていて、使い方に戸惑った。」との感想が聞かれました。

ジャガイモ植え付け

当院では「じゃがいも」の植え付けを作業療法プログラムで行っており、今年も１．５キロ分の種いもを病院の畑に植え付けました。

じゃがいも１つを切り分ける事で４～６個分の種いもになり、機械で畑に溝を掘り、４０cm間隔で植えます。

今年は「LED 交換工事」のため、植え付け準備が２週間ほど遅れましたが、３月１０日（月）に４名の患者さんにより２畝２種類の種いもを植える事が出来ました。

今年も植え付け時期である２月下旬～３月上旬は雨が多く、準備や植え付け等の日程調整が大変で、植え付け作業を行う際も２人１組になり、１人は「しゃがむ→種イモを置く→立つ」もう１人は「しゃがむ→肥料を置く→立つ」その後土をかけるという作業を繰返し行う為、参加者の中にはヘトヘトになる方もおられます。６月の収穫を目指し、４月～５月中に草取りや２回の肥料をまく作業を頑張りたいと思います。

観桜会

防府病院院友会にて新入職員の歓迎会を１０日に行いました。

院長より、桜が綺麗に舞う良い時期に開催できとても喜ばしいとの挨拶がありました。続いて看護部長の乾杯の発声にて会が始まり皆さんとても楽しく歓談されていました。

会の中心は新入職員７名のスライドによる紹介でしたが、本人からのコメントも交え和やかな会場となりました。

新しい職員の方々が、職場環境にも慣れ病院の一員となってくれることを望みます。

編集後記

今年の春は寒暖の差が大きく、少し肌寒い日もありましたが、穏やかな日差しを感じる時間も増えてきました。そんな中で少しずつ春の訪れを感じることができ、患者さんと一緒に温かいひとときを過ごすことができました。これからも紙面を通して季節ごとの変化と、心和む時間をお届けできるよう努めてまいります。

今年度もいちょうだよりをよろしくお願いします。